

福井高専が準優勝

旭川に5―6 猛追及ばず

全国高専体育大会の野球競技が26―28日、北海道旭川市の旭川スタルヒン球場などで開かれ、北陸地区代表の福井高専が決勝に進出。地元旭川高専(北海道)に接戦の末、5―6で惜敗したが、初の準優勝に輝いた。

同大会には全国各地代表の10チームが出場、

トーナメント戦で覇を争った。

福井高専はいずれの対戦も厳しい接戦となった。初戦の2回戦では広島商船(広島)から七回に1点を先制。八回、2点を奪われ逆転されたが、その直後に取り返し小差を守りきった。

続く準決勝は佐世保高

専(長崎)と打撃戦を展開。四回以降はリードを保ち、最終回到2点差に迫られたが18―16で逃げ切った。

旭川高専との決勝は、息詰まるシーソーゲームとなった。

リードは許さないものの引き離せない展開が続

き七回、一挙3点を奪わ

れ逆転された。八回、1点差に迫ったが力尽きた。

◆…本県勢の成績…◆

▽2回戦 福井高専3―2

広島商船(広島)

▽準決勝 福井高専18―16

佐世保高専(長崎)

▽決勝

福井高専0102000110…5

旭川高専(北海道)0101001300×6

(福) 山口、下野、平井―塚崎

(旭) 松井、池山、台丸谷―太田

浅原

▽二塁打 野澤(旭)